

觀 光

Tourism



This Week's Exhibition



Go Around Kyoto Kyoto by the Sea

We introduce tourism initiatives that everyone can enjoy, including an abundance of seafood and lush, scenic views, showcasing the unique appeal of northern Kyoto where the sea and mountains come together in harmony.

Come and experience a lesser-known side of Kyoto.

1-1

すべての家族が楽しめる旅を

展示作品

京丹後市で誰もが旅行を楽しめる宿「水屋敷」

戸建て旅館「水屋敷」は美しい自然と豊かな歴史を持つ京丹後市にある、誰もが安心して旅を楽しめる宿です。病気や医療的ケアが必要などが理由で、ご家族との旅行を諦めていた方にも、ここなら心ゆくまで旅を満喫していただけます。宿から少し足を伸ばせば、天橋立に続く美しい砂浜や夕陽ヶ浦海岸や、壮大な柱状節理(ちゅうじょうせつり)が見られる立岩など、京丹後ならではの絶景が待っています。バリアフリー対応の客室は、そんな素晴らしい景色を訪れた後の疲れを癒やし、大切なご家族との思い出づくりに寄り添います。

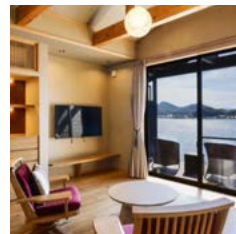
※マグマや溶岩が冷えて固まる際に収縮することで生じる柱状の規則的な割れ目のこと

旅の安心を支えるスタッフ

上級救命講習を修了したスタッフが在籍し、万一に備えています。また、有料で介護ベッドなどのカスタマイズも可能。お客様が手配された酸素吸入器などの医療機器は、スムーズな受け取りや返却のお手伝いもいたします。



株式会社小谷常(戸建て旅館 水屋敷)
京丹後市網野町小浜912



1-2

獲れたての新鮮な魚介を堪能できる「丹後ひもの屋」では、長寿の食文化を支えてきた保存食なども味わえます。

展示作品

豊富な海の幸に恵まれた京丹後

日本海に面した京丹後は、冬の松葉ガニやセコガニをはじめ、四季折々の魚介が豊富な町。「丹後ひもの屋」は、これらの恵みを独自の味付けで干物に加工しています。新鮮な魚介を保存食にするこの土地の食文化は、古くから人々の健康と長寿を支えてきました。ご飯にもお酒にも合う、おいさと知恵が詰まった逸品です。



祝いの席を彩る、京丹後のバラ寿司

祝い事の定番、京丹後のバラ寿司は、ご飯の間に甘辛い鯖のおぼろを挟むのが特徴です。「丹後ひもの屋」でもこの郷土料理を提供しており、丹後の海の幸とともに、特別な日を彩る一品としてお楽しみいただけます。



健康と長寿を願う京丹後の伝統おせち

「まめに働けるように」の黒豆、「子孫繁栄」の数の子、「よろこぶ」の昆布巻き。京丹後の「丹後ひもの屋」では、これら縁起の良い伝統食に、丹後の豊かな山海の幸を加えておせちを提供しています。健康と長寿を願う一品一品に込められた想いを、ご家族でお楽しみください。



株式会社小谷常（丹後ひもの屋）
京丹後市網野町小浜912

1-3

旅は誰にとっても「生きる力」になる

展示作品

私たちは「京丹後こども・みらいプロジェクト」を たちあげました

京都の丹後地域で、医療的ケアが必要な子どもと家族が安心して旅行を楽しめる「京丹後こども・みらいプロジェクト」をたちあげました。

このプロジェクトは、旅行を通じて五感を刺激し、家族で楽しい思い出を作ること、子どもたちの回復を助け、社会参加への道を開くことを目指しています。

旅館と小児科が協力して、医療的ケアが必要な子どもたちとその家族が安心して宿泊し様々な体験ができるプロジェクトを提供しています。

複数の家族が参加できるプロジェクトを定期的で開催するほか、個別の宿泊相談も受け付けています。この取り組みが全国に広がり、すべての子どもたちが喜びあふれる旅をできる未来を目指しています。詳細については、記載のQRコードからご確認ください。



一般社団法人KYOTANGO THREAD CARAVAN
京丹後市網野町網野340



2-1

海の京都 「宮津市」

展示作品

四季折々の魅力あふれる宮津市

宮津市は、京都府北部に位置し、日本三景の一つ「天橋立」を有する街です。夏は海水浴、冬は美食と、四季折々の魅力を楽しめる観光都市です。

「海」を楽しむ

「天橋立」周辺の海は、夏季に海水浴場として開放されます。また、「シーカヤック」や「海釣り体験」など、さまざまなアクティビティが楽しめます。

「食」を楽しむ

宮津市の周辺の海は、地形の特性から魚や貝にとって最高の生息地となっています。特に冬の美食として知られる「カニ」や「ぶりしゃぶ」を、ぜひご賞味ください。



宮津市

宮津市字柳縄手345-1



2-2

日本三景のひとつ「天橋立」

展示作品

日本三景とは

江戸時代初期に林春斎が記した「日本国事跡考」において、日本の絶景として紹介されたものです。時を経てもなお、多くの人が足を運ぶ魅力が三景には溢れています。

天につながる太古の聖地「天橋立」

全長3.6km、幅20～170mの砂嘴※(さし)。砂地には約5000本の松が茂り、その姿はあたかも天に舞う架け橋のよう。公園内には史跡が点在しており、先人たちが天橋立に馳せた思いに触れることができます。

※湾口の一方から、鳥のくちばしのように延びた堤防状の砂の堆積

日本の絶景を未来に

私たちは天橋立の素晴らしい景観を未来に残すため、環境に優しい観光地づくりに取り組んでいます。ぜひ、天橋立でサステイナブルな旅行をお楽しみください。詳細は下記のQRコードよりご覧ください。



宮津市

宮津市字柳縄手345-1



2-3

蘇る縄文の技、藤織りの里へ

展示作品

未来へつなぐ、藤織りの技法

一度は姿を消しかけた、縄文時代から続く藤織りの技法。

産業の機械化で衰えてしまいましたが、京都の丹後地方の女性たちがその技を受け継ぎ、現代に蘇らせました。特に宮津市上世屋（かみせや）では、藤の蔓を採るところから、手で布を織り上げるまですべての工程を大切に行っています。藤の蔓は、一部だけをいただくので、植物を絶やすことはありません。むしろ、蔓を間引くことで森を守ることにもつながる、地球にやさしいサステナブルな技法なのです。

藤織りの里、上世屋を訪ねる旅

京都府宮津市の山あいにある上世屋は、日本の原風景が残る小さな集落です。この地を訪れば、藤織りの工房見学や、藤が自生する山々の散策を通じて、古くから伝わる技を体感できます。また、炭焼きや郷土料理といった集落の暮らし体験も可能です。藤布は、女性たちがつないできた技術と、上世屋の豊かな自然が育んだ情熱の結晶。この地で、その物語を五感で感じてみませんか。



丹後藤織り保存会

宮津市字上世屋850 藤織り伝承交流館内



3

フォートナイトでめぐる ― バーチャル京都

展示作品

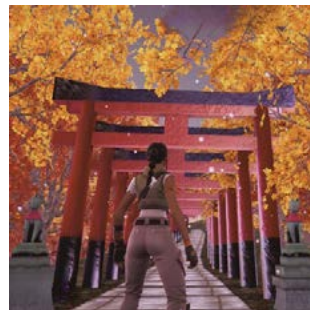
京都学生eスポーツ協会は、世界的人気ゲーム「フォートナイト」を活用し、誰もが楽しみながら京都の名所や魅力にふれられるバーチャル体験を提供します。

世界中どこでも楽しめる京都体験

本ゲームは、お手持ちのPCやゲーム機、スマートフォンから登録・ダウンロードするだけで、会場だけでなく、ご自宅など場所を問わずお楽しみいただけます。時間や場所にしばられず、世界中どこからでも京都の魅力にふれることが可能です。

学生が再現するデジタル京都

京都府内の学生が実在する風景をもとに制作した建物などのオブジェクトが登場します。制作を通じて、学生たちは京都の魅力を再発見し、新しい京都の姿をデジタル空間で表現する技術を学び、地域と向き合いながら新しい京都の姿を発信する取り組みです。

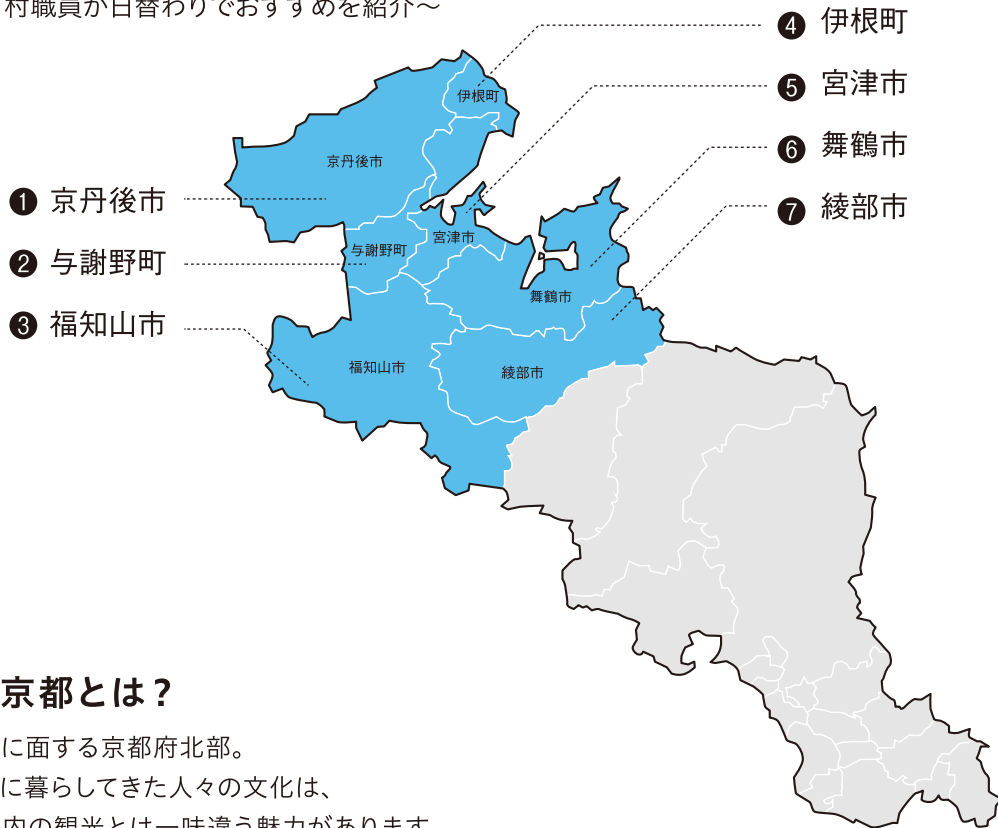


京都学生eスポーツ協会
京都市北区紫野上柏野町 59-18

4-1

今日の京都 海の京都編

～市町村職員が日替わりでおすすめを紹介～



海の京都とは？

日本海に面する京都府北部。

海と共に暮らしてきた人々の文化は、

京都市内の観光とは一味違う魅力があります。

4-2

① 京丹後市



夕日ヶ浦海岸

② 与謝野町



まめっこまいちゃん

③ 福知山市



大江山雲海

④ 伊根町



舟屋

⑤ 宮津市



天橋立

⑥ 舞鶴市



舞鶴港とれとれセンター

⑦ 綾部市



大本神苑

京瓦「キモノタイル」に覆われた 空間デザインと映像・音楽によるノンバーバル表現

オリジナルの京瓦「キモノタイル」によって
質感を統一したミニマルかつ静謐な空間を通じて、
来場者がじっくりと京都の未来と過去に
向き合えるような体験を創出します。
さらに、そこに加わるノンバーバルな映像と音響は、
空間と一体となりながらその多面的な魅力を物語ります。



映像紹介



貝吹地藏磨崖仏

撮影地：貝吹地藏磨崖仏（木津川市）



与謝野町立古墳公園

撮影地：与謝野町立古墳公園
（与謝郡与謝野町）



東福寺龍吟庵(りょうぎんあん)

撮影地：大本山 東福寺（京都市東山区）
協力者：大本山 東福寺



保津峡

撮影地：保津峡（京都市）



東福寺龍吟庵(りょうぎんあん)

撮影地：大本山 東福寺（京都市東山区）
協力者：大本山 東福寺



伊根の舟屋

撮影地：伊根町（与謝郡伊根町）



抹茶をひく石臼

撮影地：福寿園CHA遊学パーク（木津川市）
協力者：福寿園CHA遊学パーク



天橋立と観光船

撮影地：宮津市



元伊勢 籠神社

撮影地：元伊勢 籠神社（宮津市）
協力者：元伊勢 籠神社



福知山城

撮影地：福知山城（福知山市）

映像紹介



美山かやぶきの里

撮影地：美山かやぶきの里（南丹市）
協力者：一般社団法人南丹市美山
観光まちづくり協会



茶そば打ち体験

撮影地：和束家（相楽郡和束町）
協力者：和束家



石寺の茶畑

撮影地：相楽郡和束町



平等院鳳凰堂

撮影地：平等院鳳凰堂（宇治市）
協力者：平等院



舞鶴赤レンガ倉庫群

撮影地：舞鶴市（舞鶴市）



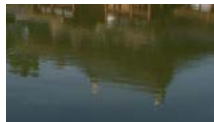
平等院鳳凰堂

撮影地：平等院鳳凰堂（宇治市）
協力者：平等院



夜の鴨川

撮影地：鴨川（京都市）



平等院鳳凰堂周辺の水面

撮影地：平等院鳳凰堂（宇治市）
協力者：平等院



刀鍛冶

撮影地：将大鍛刀場（亀岡市）
協力者：森の京都DMO



立岩の夕日

撮影地：京丹後市丹後町（京丹後市）

映像紹介



刀鍛冶

撮影地：将大鍛刀場（亀岡市）

協力者：森の京都DMO



真上から見た立岩

撮影地：京丹後市丹後町（京丹後市）



巫女形埴輪（京丹波町 所有）

撮影地：公益財団法人

京都府埋蔵文化財調査研究センター（向日市）

協力者：公益財団法人

京都府埋蔵文化財調査研究センター



質志鍾乳洞

撮影地：質志鍾乳洞（船井郡京丹波町）

協力者：京丹波町、質志鍾乳洞協力会



巫女形埴輪（京丹波町 所有）

撮影地：公益財団法人

京都府埋蔵文化財調査研究センター（向日市）

協力者：公益財団法人

京都府埋蔵文化財調査研究センター

じゅんおんはいけい

巡音拝景

京都府の今の音と、文献などに記述された音をあつめ、
そこに新たな音を配置(Composition=作曲)して制作する。

1996年に環境省(当時環境庁)は「全国各地で人々が地域のシンボルとして大切にし、将来に残していきたいと願っている音の聞こえる環境(音風景)を広く公募し、音環境を保全する上で特に意義があると認められるもの」として「残したい“日本の音風景100選”」を選定した。それから約30年が経ち、改めて京都府の音を取り上げる。温暖化が加速し、四季が失われつつある現代において山や森林など木々は大変重要で貴重なものである。京都府には豊かな自然があり、美しい音が存在している。自然がこれからも失われないことを祈りながらフィールドレコーディングをした。前述の「音風景100選」で取り上げられたものに加え、新録している。

さらに文学の中にも多くの音の記述がある。録音技術が生まれる以前には古来から人々はことばを使って音を集めた。こういった音を集めることもフィールドレコーディングである。

フィールドレコーディングリスト

Part-1 るり溪(南丹市) 船着場(伊根町) 舞鶴港(舞鶴市) 宮津湾(宮津市) 石清水八幡宮(八幡市)

Part-2 京都御所玉砂利(京都市) 清水寺(京都市) 鹿(京都市) 大江山(福知山市) ちりめん街道 天満神社(与謝野町)

Part-3 琴引浜(京丹後市) 琴滝(京丹波町) 宇治川(宇治市) 真福寺水琴窟(亀岡市) 妙心寺(退蔵院) 水琴窟(京都市)

Part-4 綾部大橋由良川(綾部市) 美濃山竹林(八幡市) 興聖寺(宇治市) 古世親水公園(亀岡市) 詩仙堂鹿おどし(京都市)

御香宮神社(京都市) 雷雨(京都市)

記述されたものからのフィールドレコーディングリスト

大原『平家物語』 鐘の音、鹿の音、虫の音

野宮『源氏物語』 虫の音、松風の音、雅楽の楽器の音

宇治『万葉集』 宇治川にして作る歌二首 1699-1700 雁の鳴き声、川の音

法成寺『栄花物語』 卷第十七「おむがく」 雅楽の演奏音

丹後『丹後国風土記』 逸文 嘆く声、歌

福知山『大江山絵詞』 雷、田楽

石清水八幡宮 世阿弥 能『弓八幡』、『放生川』 不思議な音楽、夜神楽の音

法勝寺『弁内侍日記』 後戸猿楽、鈴の音

谷崎潤一郎 潺湲亭「夢の浮橋」 添水(しおどし)の音

琴弾浜 木内石亭『雲根志』 海辺の砂浜の音

『蜻蛉日記』 車の音

『洛陽田楽記』 永長の大田楽

作・編曲:原 摩利彦

ギター:Polar M

フィールドレコーディング協力:村中真澄

リサーチ協力:原 瑠璃彦

音響デザイン:中原楽(KARABINER inc.)

株式会社 大城音響事務所

制作:MH Studio Inc. / TSUYURI

空間デザイン協力	Space design cooperation
Sandwich	Sandwich
京瓦タイル「キモノタイル」製作協力	Kyoto tile "Kimono tile" production cooperation
株式会社京瓦 浅田製瓦工場	ASADA KAWARA FACTORY
テーマ映像制作	Theme video production
株式会社 青空	AOZORA,LTD
テーマ音楽制作	Theme music production
原 摩利彦	Marihiko Hara

大阪・関西万博きょうと推進委員会